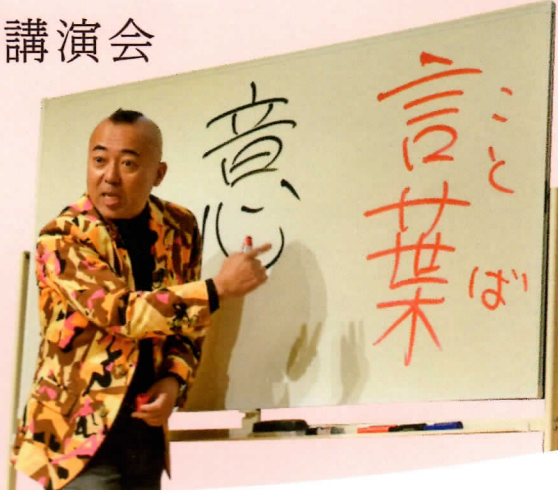


第3回グリーフケア特別講演会

命の授業



3回目となる『グリーフケア講演会』は「命の授業」

「命」の漢字を体で表現するギャグで知られるお笑い芸人のゴルゴ松本さんは、2011年から少年院でボランティア講演の活動を始め、漢字を読み解きながら、生きる意味を若者に語る講演を全国で続けています。

「命の授業」をテーマに、魂のこもった熱い授業を展開していただきます。

「生きること」「命とは」「グリーフとは」と、考えるきっかけとなればと思います企画いたしました。ぜひ親子でご参加ください。

日時

2023年3月29日(水) 13時30分～16時(開場12時45分/開演13時30分)

場所

美喜仁桐生文化会館/シルクホール(群馬県桐生市織姫町2-5)

参加費

大人1000円/子ども(中学生以下)500円

定員

600名(要予約・先着順)/自由席

申し込み



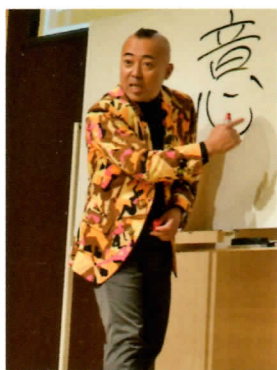
QRコードよりお申込みください。

QRコードが読み込めない場合は、メール(griefcare@cotonoha.info)にお問い合わせください。

メールの本文には①お名前(ふりがな) ②ご職業 ③住所 ④電話番号 ⑤参加人数 を記入ください。

注意事項

事前に入場チケットの購入が必要です。当日券の販売はございませんのでご注意ください。



講師ゴルゴ松本氏

1967年4月17日生まれ(55歳)

出身地:埼玉県花園町(現深谷市)

埼玉応援団「コバトン倶楽部」、2014年より「深谷市親善大使」として活動

高校時代は埼玉県立熊谷商業野球部に所属し、第57回選抜高等学校野球大会(85年春のセンバツ)に出場。

1994年にレッド吉田とお笑いコンビ「TIM」を結成。2011年から少年院でボランティア講演の活動をスタート。

「命」など漢字を体で表現するギャグでおなじみのゴルゴ松本が漢字の話、歴史の話など笑いを交えながら、

「命」「言葉」「人生」「日本人」をテーマに魂のこもった熱い授業を展開。その活動がTBS「金スマ」「ノンストップ」日本テレビ「スッキリ」、その他新聞・雑誌等で取り上げられ大きな反響を生みました。また放送された番組は、Yahooの急上昇ワードにトレンド入り、YouTubeでは200万を超える再生回数を記録するなどネットでも話題に。2014年12月には法務省東京矯正管区から表彰。2018年11月には法務省より特別支援官に任命。

著書:『「命」の相談室:僕が10年間少年院に通って考えたこと』(中央公論新社 2021)、 『あっ「命」の漢字ドリル』(プレジデント社 2022)



ことのは
Grief care network
GUNMA

主催 グリーフケア・ネットワークぐんま『ことのは』

グリーフケア・ネットワークぐんま『ことのは』について

ありのままの自分の気持ち、ココロの言葉=「言の葉」を大切に、悲しみの中にいる誰もが、自分を責めたり、1人で抱えこむことのないよう、グリーフに適応するための適切なサポート「グリーフケア」を行っています。

感染対策

- | | |
|-------------|--|
| 検 温 | 出入口で検温を実施いたします。37.5度以上のお客様は、ご入場をご遠慮いただきます。 |
| 手 指 消 毒 | 入場口で手指消毒を実施いたします。ご協力お願いいたします。 |
| マ ス ク 着 用 | ご入場の際は、マスクの着用をお願い致します。 |
| ソーシャルディスタンス | お席を1席空けてお座りいただきます。 |

※今後のコロナウィルス感染症の拡大状況によっては、講演内容を変更する場合がございます。

お問い合わせ・事務局

NPO法人キッズバレイ ☎0277-46-7486

FAX:0277-46-7487 MAIL:griefcare@cotonoha.info

〒376-0031 群馬県桐生市本町5丁目51番地 東武桐生ビル1階

協力/あすかセレモ株式会社・有限会社COCO-LO

後援/群馬県・太田市・桐生市・みどり市

この事業は赤い羽根共同募金の助成により実施されています



赤い羽根共同募金